

# クリエイティブ？なトークセッション

ある1本の映画がきっかけで、おばあちゃんの豆腐屋を継ぐことを決意。それは山下氏にとって、ただ店を引き継ぐということではなく、豆腐屋を商売の種とした、新たなビジネスのスタートであった。今では全国に山下ミツの豆腐ファンが増え、注文が絶えない人気の豆腐ブランドに成長。しかしながら、「商売の本当のおもしろさはこれしかない」と、旧き良き商売のスタイルにこだわり、通販、インターネット時代に真向勝負する山下代表と、全国初の中高生を対象としたキャリア教育誌「さくらノート」を世に出し、様々な分野で働く大人の価値観や生き様を自ら取材し、若い人たちに向けて発信し続ける、さくらノートの編集長が、自分の信じる生き方について語りあいます。

まだ見ぬ将来に憧れを抱きながら、社会に出る一歩手前で悩み、揺れ動く若い人たちに、ちょっと変わった生き方をしている大人二人がメッセージを送ります。



## 株式会社山下ミツ商店 代表取締役 山下 浩希

1961年生まれ。石川県 旧石川郡白峰村出身。  
石川県立鶴来高校、大阪経済法科大学 法学部  
卒業

霊峰白山の麓、石川県白山市白峰で Strong  
Style の豆腐を一途につくり続けている。全国の  
有名百貨店の催事には毎年ひっぱりだこの人気  
豆腐店であるにも関わらず、自社でつくったうまい  
豆腐を自らの手でお客様に販売したいと、移動販  
売車で行商を行う。自称「燃える豆魂」。

趣味はDVDで昭和プロレスを観る事。

座右の銘は「汝在るところ全力を尽くせ！」。

## さくらノート 編集長 中山 貴之

1965年生まれ。富山県高岡市出身。  
富山県立新湊高校、獨協大学 外国語学部卒業

カッコいい大人になるための自分発見マガジン「さ  
くらノート」を全国で初めて創刊。自分の仕事を天  
職と信じ、地元で活躍する様々な職業の人々に取  
材し、その思いや生き方を中高生に伝え続ける。  
今までに取材した人数は、800 人を超える。現在  
石川県版の他、富山、神奈川、北海道でも発行。  
趣味はダイエット、特技はリバウンド。

座右の銘は「箸よく盤水を廻す」